

名古屋市議会 2月定例会 (3月7日 議会運営委員会)

明日8日
提案・即決

報酬引き上げ・ 定数削減を 自・民・公が強行

委員会審議もなし。市民意見も聞かず 質疑が各10分だけ、討論はまとめて2分だけ

言論の府といえるのか

議員報酬の引き上げと議員定数を削減する条例案の審議の仕方について議論された「3月7日の議会運営委員会」で、自民党・民主党・公明党は、委員会審議での慎重審査などを求めた日本共産党と減税日本なごやの反対を押し切って、明日8日の本会議で、一気に成立させることを強行しました。

これにより午後2時10分頃に終了予定の個人質問

ののち、当初予算に関係のない議案（補正予算案や図書館民営化条例案など）を採決し、報酬や議員定数削減関連の4議案（市長提出の報酬半減恒久化条例、自・民・公提出の報酬引き上げ条例、定数削減条例、共産提出の定数改正条例）を上程、提案説明、委員会付託省略議決を強行したのち、質疑、討論を行って可決成立される見込みです。

日本共産党が予定している質疑や討論等は以下の通りです。

3月8日(火)の予定

個人質問 (午前10時40分頃)
高橋ゆうすけ議員
学校司書について

午後2時30分以降、順次

委員会審議省略の議決を強行

提案説明 (議員定数改正の提案説明。2分)
西山あさみ議員

(自民党の議員が2分で2条例の提案説明をします)

個人質疑 (議員定数削減について。10分)

山口きよあき議員

個人質疑 (報酬引き上げについて。10分)

江上博之議員

(減税の議員も一人が質問します)

討論 (報酬引き上げ・定数削減に反対。10分)

さはしあこ議員

(自民・民主・公明は討論を行いません)

各条例の議決を強行